



2. 飢餓をゼロに

慶應義塾大学日吉子ども食堂開催

2024年6月22日、10月5日、12月21日に慶應義塾大学日吉子ども食堂を開催しました。本企画は日吉キャンパスにおける様々な社会貢献に関わるプロジェクトの中の、地域との交流実現に向けた取り組みの一つとして、2022年12月より実施されているものです。公認学生団体である「スローフードクラブ」に所属する学生が中心となって、慶應義塾におけるSDGs達成や地域と大学の関わりを深めるための取り組みの一つとして具現化し、日吉キャンパスの学生食堂「グリーンズマルシェ」の協力の下、日吉キャンパス教職員と共に企画・運営しています。

7回目となる2024年12月21日の子ども食堂には、日吉キャンパス周辺にある小学校4校から約30名の小学生が参加しました。「慶應の学生と交流しよう!」と題して、参加者と大学生と一緒にクイズや工作、食事を楽しみながら、交流を深めました。



第7回日吉子ども食堂の様子

塾生会議プロジェクトの活動

塾生会議の提言を踏まえて提出された企画は、学内の審査委員会で審議され、採択されたものがプロジェクトとして稼働します。

地方学生プロジェクト

SDGsゴール10「人や国の不平等をなくそう」の実現のため、「地方」に焦点を当てたプロジェクトです。地方出身生の割合を増やし、学生の多様化を推進することで学内の交流を活性化させ、社会課題解決につながるアイデアを生み出すことを目指し、「2030年までに地方出身生の割合を40%までに復活させる」ことを掲げ、入学センターと連携し、入学時や大学生活の不安を解消するソフト面の支援強化を行っています。

2024年4月2日～4月5日と5月7日～5月10日、日吉キャンパスの学生食堂「グリーンズマルシェ」と湘南藤沢キャンパス(SFC)の食堂「タブリエ」において、地方出身生やひとり暮らしの新生入生、留学生等を対象に、それぞれの地元の食文化についての交流を深めながら、健康的な自炊の重要性やコツを学ぶ「よる食堂」イベントを開催しました。イベントでは栄養に関するレクチャーや交流企画などに加えて夕食も無料で提供され、多くの学生が参加し、盛況を収めました。また、地方出身生やひとり暮らしの学生がより充実した大学生活を送れるように支援するため、2024年5月、デジタルパンフレット「Unlimited Vol.2」を作成しました。健康管理や精神的なサポート、交友関係の構築などのソフト面での支援に重点を置いており、奨学金や住居支援、健康管理、履修登録のアドバイスなどの情報をまとめています。



よる食堂イベントの様子



Unlimited Vol.2



14-2